

コヨウラクツツジ



八幡平 R2(2020).7.18

ツツジ科ヨウラクツツジ属の落葉低木。

北海道、本州、四国、九州に分布し、

冷温帯から亜寒帯の林内、林縁、または岩地に生育する。

和名は、花の様子が仏像が身につけている装身具（瓔珞・ようらく）に似ていて、

花が小さいことによる。